

## 2023年度第3四半期報告

ライフネット生命保険株式会社（代表取締役社長 森亮介）の2023年度第3四半期（10月1日～12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	2頁
3. 四半期貸借対照表	……	5頁
4. 四半期損益計算書	……	6頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9頁
7. 特別勘定の状況	……	9頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	10頁

以上

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	2022 年度末		2023 年度第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	568,674	3,633,704	590,097	103.8	3,746,702	103.1
個人年金保険	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	3,313,846	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

・新契約高

(単位：件、百万円、%)

区分	2022 年度第 3 四半期累計期間				2023 年度第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	76,404	364,002	364,002	—	51,500	67.4	256,947	70.6	256,947	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	2,859,727	—	2,859,727	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 個人保険の件数は主契約の件数であり、第三分野保険（医療保障・生前給付保障等）を含みます。  
 2. 個人保険の金額は死亡保障額の合計であり、第三分野保険の保障額を含みません。  
 3. 団体保険の新契約高は、新契約として計上された月の単月の新契約高を表します。

### (2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	23,861	24,817	104.0
個人年金保険	—	—	—
合 計	23,861	24,817	104.0
うち医療保障・生前給付保障等	12,156	12,603	103.7

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度 第 3 四半期累計期間	2023 年度 第 3 四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	3,007	2,049	68.1
個人年金保険	—	—	—
合 計	3,007	2,049	68.1
うち医療保障・生前給付保障等	1,771	1,169	66.0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1 回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1 年あたりの保険料に換算した金額です。なお、当社商品の保険料は全て月払いのみとなっているため、1 回あたりの保険料に単純に 12 を乗じたものを年換算保険料とした場合、当期末の保有契約の年換算保険料は 24,995 百万円（前年度末比 104.0%）、当期の新契約の年換算保険料は 2,063 百万円（前年同期比 68.1%）となります。  
 2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（就業不能給付）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### (1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022 年度末		2023 年度 第3 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	5,719	8.3	9,351	11.3
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	4,499	6.6	9,999	12.1
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	5,322	7.8	10,286	12.4
有 価 証 券	45,606	66.5	45,570	55.0
公 社 債	34,126	49.7	37,326	45.0
株 式	435	0.6	497	0.6
外 国 証 券	596	0.9	1,089	1.3
公 社 債	596	0.9	1,089	1.3
株 式 等	0	0.0	0	0.0
そ の 他 の 証 券	10,447	15.2	6,657	8.0
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	22	0.0	0	0.0
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	7,429	10.8	7,698	9.3
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	68,600	100.0	82,906	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	0	0.0	70	0.1

（注）「不動産」については、建物を計上しています。

## (2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末					2023 年度第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	19,588	19,933	344	695	351	30,484	30,288	△195	350	545
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	31,640	30,342	△1,297	251	1,548	25,621	24,779	△841	281	1,123
公 社 債	19,513	19,237	△275	58	334	17,911	17,542	△368	29	398
株 式	71	261	189	189	—	68	250	181	181	—
外 国 証 券	400	396	△3	—	3	400	389	△10	—	10
公 社 債	400	396	△3	—	3	400	389	△10	—	10
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	11,655	10,447	△1,207	3	1,211	7,241	6,597	△644	70	714
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	51,229	50,276	△953	947	1,900	56,105	55,068	△1,037	631	1,669
公 社 債	34,402	34,470	68	754	685	37,695	37,131	△563	378	942
株 式	71	261	189	189	—	68	250	181	181	—
外 国 証 券	600	596	△3	0	3	1,100	1,088	△11	0	12
公 社 債	600	596	△3	0	3	1,100	1,088	△11	0	12
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	11,655	10,447	△1,207	3	1,211	7,241	6,597	△644	70	714
買入金銭債権	4,499	4,499	—	—	—	9,999	9,999	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。  
2. 本表には、金銭の信託を含んでいません。  
3. 市場価格のない株式等及び組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等及び組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	124	224
そ の 他 有 価 証 券	49	81
国 内 株 式	49	21
外 国 株 式	0	0
そ の 他	—	60
合 計	174	306

## (3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末					2023 年度第 3 四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			四 半 期 貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
金銭の信託	5,322	5,322	—	—	—	10,286	10,286	—	—	—

- ・ 運用目的の金銭の信託  
該当事項はありません。

- ・ 満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末					2023 年度第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	4,880	5,322	441	522	81	10,094	10,286	192	192	—

(注) 2022 年度末については、会計方針変更による遡及適用後の数値を記載しています。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022 年度末 要約貸借対照表 (2023 年 3 月 31 日現在)	2023 年度 第 3 四半期会計期間末 (2023 年 12 月 31 日現在)
		金 額	金 額
( 資 産 の 部 )			
現 金 及 び 預 貯 金		5,719	9,351
買 入 金 銭 債 権		4,499	9,999
金 銭 の 信 託		5,322	10,286
有 価 証 券		45,606	45,570
国 債		7,689	7,684
地 方 債		1,442	1,429
社 債		24,994	28,212
株 式		435	497
外 国 証 券		596	1,089
そ の 他 の 証 券		10,447	6,657
有 形 固 定 資 産		75	72
無 形 固 定 資 産		1,544	1,741
代 理 店 貸 出		9	9
再 保 険 貸 出		4,602	4,603
そ の 他 資 産		1,219	1,272
未 収 金		880	899
そ の 他 の 資 産		339	372
資 産 の 部 合 計		68,600	82,906

( 負 債 の 部 )			
保 険 契 約 準 備 金		50,996	58,362
支 払 準 備 金		1,364	1,745
責 任 準 備 金		49,632	56,616
代 理 店 借 入		64	51
再 保 険 借 入		495	762
そ の 他 負 債		1,344	1,204
特 別 法 上 の 準 備 金		124	139
価 格 変 動 準 備 金		124	139
負 債 の 部 合 計		53,026	60,520
( 純 資 産 の 部 )			
資 本 金		21,676	26,617
資 本 剰 余 金		21,676	26,617
利 益 剰 余 金		△26,923	△30,199
自 己 株 式		△0	△0
株 主 資 本 合 計		16,430	23,035
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△855	△648
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		△855	△648
純 資 産 の 部 合 計		15,574	22,386
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		68,600	82,906

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022 年度	2023 年度
		第 3 四半期累計期間 〔 2022 年 4 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで 〕	第 3 四半期累計期間 〔 2023 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		22,258	26,038
保 険 料 等 収 入		21,599	24,933
保 険 料 入 料		16,627	19,398
再 保 険 収 入		4,972	5,535
資 産 運 用 収 益		597	1,051
利 息 及 び 配 当 金 等 収 入		354	263
金 銭 の 信 託 運 用 益		123	751
有 価 証 券 売 却 益		119	32
為 替 差 益		—	4
そ の 他 経 常 収 益		61	53
そ の 他 の 経 常 収 益		61	53
経 常 費 用		25,980	29,269
保 険 金 等 支 払 金		9,137	10,955
保 険 金 支 払		2,048	3,154
給 付 金		2,523	1,644
そ の 他 返 戻 金		0	1
再 保 険 料		4,563	6,154
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		5,612	7,365
支 払 備 金 繰 入 額		261	381
責 任 準 備 金 繰 入 額		5,350	6,983
資 産 運 用 費 用		93	791
支 払 利 息		2	0
有 価 証 券 売 却 損		91	761
有 価 証 券 評 価 損		—	28
そ の 他 運 用 費 用		0	0
事 業 費 用		9,924	8,925
そ の 他 経 常 費 用		1,213	1,232
経 常 損 失 ( △ )		△3,721	△3,230
特 別 損 失		21	42
固 定 資 産 等 処 分 損		2	5
減 損 損 失		—	23
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		18	14
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		18	14
税 引 前 四 半 期 純 損 失 ( △ )		△3,743	△3,273
法 人 税 及 び 住 民 税		2	2
法 人 税 等 調 整 額		△45	—
法 人 税 等 合 計		△42	2
四 半 期 純 損 失 ( △ )		△3,700	△3,276

## 注記事項

### (会計方針の変更)

(その他有価証券に属する外貨建債券の評価方法)

従来、その他有価証券に属する外貨建債券については「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)における原則的な処理方法に従い評価差額を計上していましたが、当事業年度より、外国通貨による時価の変動に係る換算差額を評価差額とし、それ以外の差額については、為替差損益として処理する方法に変更しました。この変更は、期間損益におけるデリバティブ取引によるヘッジ効果をより適切に表示し、また、当連結会計年度より開示を行う国際財務報告基準(IFRS)に準拠した連結財務諸表の会計方針との統一により財務諸表をより適切に表示すると判断したものです。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表及び財務諸表となっています。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前事業年度の貸借対照表は利益剰余金が177百万円増加しその他有価証券評価差額金が同額減少しています。前第3四半期累計期間の損益計算書は、経常損失が9百万円減少し、税引前四半期純損失が54百万円減少しています。また、前事業年度の期首の純資産に遡及適用による累積的影響額が反映されたことにより、株主資本等変動計算書の利益剰余金の前期首残高は116百万円増加しその他有価証券評価差額金の前期首残高が同額減少しています。なお、前第3四半期累計期間の1株当たり四半期純損失金額が78銭減少しています。

### (四半期貸借対照表関係)

2023年度第3四半期会計期間末
1. 1株当たりの純資産の金額は、278円85銭です。

### (四半期損益計算書関係)

2023年度第3四半期累計期間
1. 1株当たり四半期純損失金額は、44円34銭です。



## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022 年度 第 3 四半期累計期間	2023 年度 第 3 四半期累計期間
基礎利益 A	△3,744	△1,504
キャピタル収益	266	767
金銭の信託運用益	101	730
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	119	32
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	4
その他キャピタル収益	45	—
キャピタル費用	91	790
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	91	761
有価証券評価損	—	28
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	175	△22
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△3,568	△1,527
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	152	1,703
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	152	1,703
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△152	△1,703
経常損失（△） A+B+C	△3,721	△3,230

- (注) 1. 2023 年度第 3 四半期累計期間の基礎利益には、金銭の信託運用益 20 百万円を含んでいます。  
2. 2022 年度第 3 四半期累計期間の基礎利益には、金銭の信託運用益 22 百万円を含んでいます。  
3. 2022 年度より投資信託解約益をキャピタル損益に含んでいます。  
4. 2022 年度より為替に係るヘッジコストに相当する額は、その純額を基礎利益に含んでいます。  
5. 2022 年度第 3 四半期累計期間には、会計方針変更による遡及適用後の数値を記載しています。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	31,943	43,910
資本金等	16,430	23,035
価格変動準備金	124	139
危険準備金	2,420	4,123
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合 100%)	△855	△648
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合 100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	15,679	17,262
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△1,854	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 (B)	2,022	3,762
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	1,043	2,211
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	400	815
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	4	4
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	—	—
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	1,291	1,968
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	82	149
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	3,158.2%	2,333.8%

(注) 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条及び平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

該当事項はありません。

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

当期より国際財務報告基準（IFRS）に準拠した要約四半期連結財務諸表を作成しています。

### (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	移行日 (2022年4月1日)	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産</b>			
現金及び現金同等物	8,801	12,137	23,873
デリバティブ資産	—	—	83
投資有価証券	52,839	49,318	50,890
その他の金融資産	1,660	954	1,051
未収法人所得税	27	37	15
保険契約資産	21,912	28,526	30,920
再保険契約資産	854	579	479
有形固定資産	90	70	68
使用権資産	363	254	137
無形資産	1,432	1,693	1,916
その他の資産	213	243	291
資産合計	88,196	93,814	109,728

	移行日 (2022年4月1日)	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債及び資本</b>			
<b>負債</b>			
デリバティブ負債	—	—	0
その他の金融負債	1,232	1,190	1,047
保険契約負債	—	—	606
再保険契約負債	93	94	87
引当金	34	34	34
リース負債	363	255	138
繰延税金負債	14,352	16,248	17,975
その他の負債	248	287	226
負債合計	16,324	18,110	20,116
<b>資本</b>			
資本金	21,655	21,676	26,617
資本剰余金	21,655	21,663	26,550
利益剰余金	24,184	27,747	32,113
自己株式	△0	△0	△0
その他の資本の構成要素	4,353	4,600	4,315
親会社の所有者に帰属する持分合計	71,848	75,687	89,595
非支配持分	23	16	16
資本合計	71,871	75,704	89,612
資本及び負債合計	88,196	93,814	109,728

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
保険収益	15,277	18,087
保険サービス費用	△10,188	△11,377
再保険損益	△220	△435
保険サービス損益	4,867	6,275
金利収益	224	272
金融資産の減損損失(純額)	△0	△3
その他の投資損益	△829	102
投資損益	△604	371
保険金融収益又は費用	△33	△104
再保険契約に係る保険金融収益又は費用	2	9
その他の収益	31	33
その他の費用	△580	△367
その他の金融費用	△3	△2
税引前四半期利益	3,679	6,215
法人所得税費用	△1,239	△1,855
四半期利益	2,440	4,359
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,461	4,365
非支配持分	△21	△6
四半期利益	2,440	4,359
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	35.31	59.08
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	2,440	4,359
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	△1,319	△309
保険金融収益又は費用	998	35
再保険契約に係る保険金融収益又は費用	△199	△10
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△520	△284
税引後その他の包括利益	△520	△284
四半期包括利益	1,919	4,074
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,940	4,080
非支配持分	△21	△6
四半期包括利益	1,919	4,074

## (3) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	31,818	46,158
資本金等	16,430	85,297
価格変動準備金	124	—
危険準備金	2,420	—
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△855	△159
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	15,679	17,262
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△1,854	△56,241
控除項目	△124	—
その他	—	—
リスクの合計額 (B)	2,005	3,737
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2} + R_8 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	1,043	2,211
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	—	—
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	400	815
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	—	—
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	4	4
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	—	—
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	1,266	1,923
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	81	148
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	3,173.1%	2,470.2%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

なお、2023年度第3四半期会計期間末の連結ソルベンシー・マージン比率は、平成23年金融庁告示第23号第1条第2項の規定に基づき、国際財務報告基準(IFRS)に従って作成した連結財務諸表に基づき算出しています。

#### (4) セグメント情報

- ・セグメント収益及び業績

当社グループは生命保険事業の単一セグメントのみとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しています。

- ・製品及びサービス別に関する情報

当社グループは単一の製品及びサービスを販売しているため、製品及びサービス別の売上収益の記載を省略しています。

- ・地域別に関する情報

外部顧客からの国内売上収益が連結損益計算書の売上収益の大部分を占めるため、地域別の売上収益の記載を省略しています。

- ・主要な顧客に関する情報

当社グループの売上収益の 10%以上を占める単一の外部顧客は存在しないため、記載を省略しています。